

委員会意見・要望及び当局処理状況（9月定例会）

H30.11.30

議案番号	件名	提案年月日	議決年月日	審査委員会	要望意見	担当課	処理状況
報告第17号 専決第12号	専決処分したものの報告について 損害賠償の額を定めることについて	30.8.31	30.9.28	建設経済委員会	本件は、トラクタが走行中に里道が陥没し、脱輪して後輪駆動部分を破損させた事故である。 里道の管理については、地域と連携を図りながら事故のないよう取り組まれない。	用地課	損害賠償も陥没里道の修復も完了している。 里道の管理については、市民及び区長から里道に関する異常報告等があれば、速やかに対処している。
報告第20号	放棄した債権の報告について（一般会計）	30.8.31	30.9.28	予算決算委員会	債権放棄の理由として、生活困窮、死亡等が挙げられている。 今後はさらに検討研究を加え、チェック機能を強化する体制を整え、債権放棄の縮小を図られたい。	財政課	債権放棄の理由は、消滅時効であり、その特記事由として生活困窮、死亡を記載している。 「生活困窮」としたケースは、年金生活者、一時生活保護を受給していた母子家庭、持病のある母子家庭の者であり、「死亡」としたものは、債務者本人が火災で死亡、相続人は財産もなくアルバイトで生計を維持、保証人は年金生活者でその後に死亡したものの。いずれのケースも徴収努力を続けていたが時効を迎えたものである。 今後、さらに研究し、債権放棄の縮小に努めていく。
報告第21号	放棄した債権の報告について（水道事業会計）	30.8.31	30.9.28	建設経済委員会	債権放棄の理由として、生活困窮、行方不明、死亡等が挙げられている。 今後はさらに検討研究を加え、チェック機能を強化する体制を整え、債権放棄の縮小を図られたい。	水道課	私債権であるため調査権に制限があるが、その範囲で財産調査や相続人調査の手法を検討していく。 また、未納料金を発生させないため、より早期の給水停止措置を検討する。

報告 第22号 専決 第16号	専決処分したものの 報告について 損害賠償の額を定める ことについて	30.9.13	30.9.28	総務 委員会	職員の公用車の運転については、かねてより議会からも安全指導の徹底を要請しているところであるが、常に危機管理意識を持った上で、慎重に運転するよう改めて徹底し、再発防止に最大限の努力をされたい。	税務課	慎重に運転し、交差点への侵入や入出庫の際は、特に油断することなく周囲の状況に注意し、交通事故防止に努めるよう指導している。
						総務課	引き続き職員の安全意識の向上と事故防止に努めるとともに、新たな取組みとして、事故を起こした職員に対する研修等の実施を検討する。
報告 第22号 専決 第17号  専決 第18号	専決処分したものの 報告について 損害賠償の額を定める ことについて  損害賠償の額を定め ることについて	30.9.13	30.9.28	文教民生 委員会	職員の公用車における交通事故については、慎重な運転を徹底し、常に危機管理意識を持ち、再発防止に最善を期されたい。	高年介護課	「交通違反者に報告」を求める総務課通知(7月23日庁内メール)を受けて、課の全職員に対してこれを周知するとともに、体調管理などに留意して、安全運転に努めるように庁内メールで注意喚起した。また、交通事故をした職員に対しては、安全運転講習を受講させ、職場でチャレンジ100(無事故無違反100日間の取組み)への参加にも取り組んだ。 今後も、①公用車を丁寧に使用すること、②運転前に車両点検と運転免許証確認を励行し、安全運転の関心を高め、職場として交通事故防止に努めたい。
						健康増進課	課内や診療所において事故事例を紹介して、安全運転の徹底と事故の再発防止を指示した。
						総務課	引き続き職員の安全意識の向上と事故防止に努めるとともに、新たな取組みとして、事故を起こした職員に対する研修等の実施を検討する。

第 68 号 議 案	損害賠償の額を定めることについて	30. 8. 31	30. 9. 28	文教民生 委員会	<p>公用車の運転については、かねてより議会からも安全運転指導の徹底を要望してきたところであるが、今般、職員が人身事故を起こしたことは、誠に遺憾であると言わざるを得ない。</p> <p>事故については、損害を賠償すれば済むというものではない。</p> <p>運転に対する認識や技能の向上はもとより、人を傷つけることの意味についても再認識させるなど、職員教育を徹底し、今後は、常に危機管理意識を持った上で、慎重に運転するよう徹底し、再発防止に最善を期されたい。</p> <p>特に、市の過失割合が 10 割の事故については、再発防止のための、新たな方策を検討されたい。</p>	社会福祉課	<p>事故後直ちに部内及び各課内で情報を共有した。一瞬の不注意が人を傷つけてしまうことの重大さ、交通法令の遵守はもとより、細心の注意を払って運転することを職員全員に徹底した。</p> <p>また当該職員については、安全運転に係る再講習を受講するなど再発防止を徹底した。</p> <p>今後は部の全職員を対象とする講習の開催等職員教育を徹底する。</p>
					総務課	<p>引き続き職員の安全意識の向上と事故防止に努めるとともに、新たな取り組みとして、事故を起こした職員に対する研修等の実施を検討する。</p>	
第 69 号 議 案	損害賠償の額を定めることについて	30. 8. 31	30. 9. 28	総 務 委員会	<p>西日本豪雨の応援出動時の事故であり、被災地へ赴いた消防本部職員と車両に与えられた重大な使命を考えると、極めて残念である。</p> <p>職員の公用車の運転については、かねてより議会からも安全指導の徹底を要請しているところであるが、常に危機管理意識を持った上で、慎重に運転するよう改めて徹底し、再発防止に最大限の努力をされたい。</p>	消防本部	<p>再発防止として、事故後直ちに全職員に対して、安全運行に努めるよう通知した。</p> <p>また、大型消防車両のミッション車の坂道発進を含めた走行訓練を行うとともに、車両を後退させる際は、障害物等から 1 メートル以上空けて停止するように誘導員を含め徹底した。</p> <p>引き続き、消防車両の安全運行を徹底し、事故防止に努める。</p>
					総務課	<p>引き続き職員の安全意識の向上と事故防止に努めるとともに、新たな取り組みとして、事故を起こした職員に対する研修等の実施を検討する。</p>	

第73号 議案	豊岡市農業共済条例制定について	30. 8. 31	30. 9. 28	建設経済 委員会	全面的な改正であるので、農家また関係団体の理解が得られるよう努められたい。	農業共済課	農家や関係団体の集まる農会長会議等又は広報等を通じて、改正内容を説明し、理解が得られるように努める。
第75号 議案	平成30年度豊岡市一般会計補正予算(第5号)	30. 8. 31	30. 9. 28	予算決算 委員会	植村直己冒険館機能強化改修運営事業について、冒険学習を実現するため、民間主導で行うPFI方式を採用することになったが、期間は、平成31年度から48年度までと長期間であり、全体事業費は、14億1,888万9千円と高額な事業である。 今後の事業進捗における節目において事業内容の検証を行うとともに、市民に対しきめ細かな情報公開に努めるなど、慎重に事業を進められたい。	生涯学習課	植村直己冒険館機能強化改修運営事業は、本年11月に募集要項等を公表し、来年6月に優先交渉権者を決定・公表する予定である。その後、民間事業者において施設整備に着手され、市は定期的に整備内容を点検するとともに、その内容について議会にも定期的に報告する予定である。 また、平成48年度までの運営業務について、要求水準が満たされているかどうか市は業務内容を定期的にチェックするとともに、議会にも報告する予定である。

第96号 議案	業務委託契約の締結について	30. 9. 13	30. 9. 28	総務 委員会	<p>両議案に係る入札では、いずれも多くの辞退者が発生している。入札辞退の自由は尊重されるべきものの、一方で、入札を通じてより良いものをより安く調達できるよう、競争原理の機能の確保に努める必要がある。</p> <p>引き続き、競争性、透明性、経済性を確保するとともに、最低制限価格制度や入札不調対策の研究を行うなど、地方自治法の本旨に沿って契約業務を遂行されたい。</p>	総務課	<p>本市が行う公共工事、設計等の業務、備品・消耗品等の発注については、地域の産業振興および雇用促進等に資するため、市内業者で施工可能・調達可能なものは、極力、市内業者を中心とした指名競争入札又は競争見積により発注している。</p> <p>今後とも上記方針を堅持しつつ、不調案件の抑制に努め、透明性・公平性・競争性を確保するような制度の確立に努めていきたい。</p> <p>なお、最低制限価格については、工事や測量・建設コンサルタント等業務には多くの自治体において採用されているが、その他の委託業務や物品購入には、ほとんどの自治体で採用されていない。今後も、県をはじめ、他自治体の動向を注視しながら、研究していきたい。</p>
第97号 議案	物件購入契約の締結について						

				<p>なお、予算決算委員会で、サーバ仮想化基盤等更新業務委託契約の期限を再延長することが報告された。</p> <p>本契約は、平成29年度末の完了予定であったが、3月定例会最終日に繰越明許費補正の議案が提出され、期限を9月まで延長すると説明があったものである。</p> <p>これに対し、議会として「契約時に約束した履行期限の遵守は受託者の責務であり、その履行期限が確保されるよう指揮監督することは、発注者の責務である」と指摘し、当局から「状況把握を正確に行いながら早期完了を目指していく」との回答を得たところであった。</p> <p>履行期限の変更は契約当事者間の協議に基づくものであるものの、実質的には今回、3度目の延長であり、契約の履行責任を明確にする必要がある。</p> <p>本委託業務の作業状況を確実に把握し、その進捗を図り、再延長した12月期限までに遅滞なく完了することを目指すとともに、他の業務委託契約であっても、今後このような事態が再び発生しないよう、今まで以上に十分留意されたい。</p>	情報推進課	<p>9月以降、受託者に対し、毎週の進捗状況の報告を義務付け、スケジュールどおり進捗しているか管理を行っている。また、新たに課題一覧を作成し、課題が発生した場合は、対応方法や完了予定日の報告を受け、予定外の事象が発生した場合でも早期に把握し、対応方法や見込み等について適宜協議を行っている。現時点では、履行期限内の業務完了を目指して作業を行っている。</p>
--	--	--	--	--	-------	---

委員会意見・要望及び当局処理状況（決算認定議案関係）（9月定例会）

H30. 11. 30

議案番号	件名	提案年月日	議決年月日	審査委員会	要望意見	担当課	処理状況
第84号 議案	平成29年度豊岡市一般会計歳入歳出決算の認定について	30. 8. 31	30. 9. 28	予算決算委員会	<p>公立豊岡病院組合の経営と運営について、市は、危機的な経営状況にある公立豊岡病院組合の構成市としての自覚が必要であり、豊岡の医療、ひいては但馬の医療を守るために、医師確保をはじめ経営努力を促すとともに、病院組合だけに任せることなく、できる限りの支援をし、積極的に関与されたい。</p>	健康増進課	<p>公立豊岡病院組合の経営状況は、非常に厳しいものと認識しているが、運営については、組合自体で経営努力をする必要があると考える。</p> <p>一方で、高度の医療を担う急性期病院として、また、但馬地域の中核病院としての役割は大きく、その構成市として豊岡市も最大限の支援をしていく。</p> <p>今後も医師確保をはじめ、地域医療の向上に向けた様々な医療施策を公立豊岡病院組合と共に展開していきたい。</p>
					<p>指定管理者制度について、市は、公の施設について、民間事業者等が持つノウハウを活用し、多様化する市民サービスの質の向上を図るとともに、施設の効果的・効率的な運用に努める必要がある。</p> <p>しかしながら、利用者数・収支状況において悪化施設が散見される状況にある。</p> <p>関係課において総点検、総検証を行うとともに、指定管理団体と連携し改善に努められたい。</p>	財政課	<p>本年度、指定管理施設の管理運営に関する評価マニュアルを制定し、所管課に年に1回以上の実地調査を行うよう指示したところである。</p> <p>また、指定期間が最終年度の施設において、指定管理者の総合評価を行い、指定管理者制度継続の可否についての判断を行う指定管理者制度評価委員会を本年度設置したところである。</p>

議 案 号 議 番	件 名	提 案 年月日	議 決 年月日	審 査 委員会	要 望 意 見	担当課	処 理 状 況
					<p>有害獣対策について対策のさらなる強化を図ると同時に、最終処分に至っても但馬全体としての取組みを検討されたい。</p>	農林水産課	<p>有害鳥獣対策については、シカ捕獲専任班による捕獲活動など、市有害鳥獣捕獲班と十分に連携した捕獲対策と、被害集落に防護柵を設置するなどの防除対策の向上に努める。</p> <p>また、捕獲個体の最終処分については、本市では埋設処分を原則とし、地元農会等で対応いただいている地域も少なくない。</p> <p>一方で、処理施設を整備する考えもあるが、本市の捕獲頭数を処理するには大規模な施設が必要で、建設費や運営費を考えると市独自で設置することは困難である。</p> <p>したがって、但馬など広域での対応を検討していただくよう、県へ強く要望していく。</p>

議案番号	件名	提案年月日	議決年月日	審査委員会	要望意見	担当課	処理状況
					<p>アイティ豊岡都市開発株式会社への貸付金について、財産に関する調書の「債権」の項目において、アイティ豊岡都市開発株式会社への貸付金7億円が報告された。</p> <p>当該債権は、会社が金融機関4者へ弁済した後に、市に返還される通称「劣後債」と呼ばれる債権で、いまだ当市への返済のめどが立っていない。</p> <p>議会としては、当該債権がどのような計画で弁済される予定であるのか、その状況について定期的に確認する必要があるものとする。</p> <p>については、少なくとも決算報告の時点で、その内容が確認できる書類を議会に対して提出し報告することを求める。</p>	都市整備課	<p>今後は決算報告の時点で、債権の返済状況が確認できる書類を提出し報告する。</p>